２０２６年度　東京都立大学大学院

人文科学研究科　入学試験

（２月入試）

教室名（分野名）	日本語教育学教室
課程	博士後期課程
試験区分	□　一般学生 ☑　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	外国語（日本語）問題
出題の意図	**外国語（日本語）問題** 受験する留学生は日本語で書かれた学術的な文書を精読し、用語や表現、論点などを適切に把握する力を測る。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

２０２６年度　大学院博士後期課程入試問題
日本語教育学教室　外国語（日本語）２月実施

番号		氏名	

以下の文章は、舘岡洋子「日本語教育における質的研究に求められるもの―協働的リフレクシビティからフィールドの変革を考える―」（『日本語教育』187 号 2024.4. pp.5-19.）の一部です。文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

（１）日本語教育における質的研究の重要性と課題について、筆者はどのように述べているか、質的研究の特徴をふまえて説明しなさい。

（２）日本語教育における質的研究についてあなたはどう考えるか、本文の主張をふまえて論じなさい。

（日本語教育187号　2024.4）
【特集】日本語教育における質的研究の動向

〔寄稿論文〕

日本語教育における質的研究に求められるもの

――協働的リフレクシビティから フィールドの変革を考える――

舘岡 洋子

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。